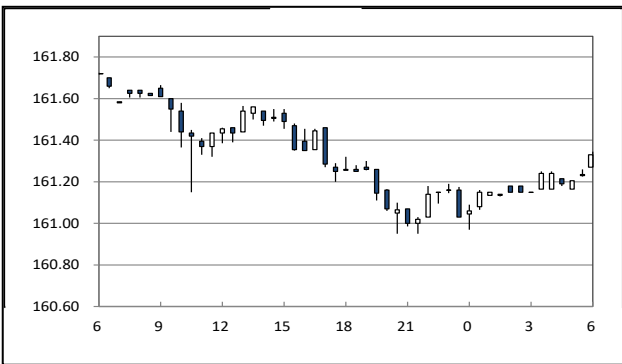


【昨日の市況概要】				公示仲値	161.55
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	161.60	1.0792	174.28	1.2748	0.6712
SYD-NY High	161.70	1.0814	174.45	1.2767	0.6732
SYD-NY Low	160.95	1.0784	173.83	1.2742	0.6704
NY 5:00 PM	161.33	1.0813	174.45	1.2759	0.6727
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	-	-	日本2年債	0.3400%	▲0.0100%
NASDAQ	-	-	日本10年債	1.0800%	▲0.0200%
S&P	-	-	米国2年債	-	-
日経平均	40,913.65	332.89	米国5年債	-	-
TOPIX	2,898.47	26.29	米国10年債	-	-
シカゴ日経先物	-	-	独10年債	2.5835%	0.0260%
ロンドンFT	8,241.26	70.14	英10年債	4.1970%	0.0280%
DAX	18,450.48	75.95	豪10年債	4.4150%	▲0.0240%
ハンセン指数	18,028.28	49.71	USDJPY 1M Vol	9.32%	▲0.22%
上海総合	2,957.57	▲ 24.81	USDJPY 3M Vol	9.36%	▲0.09%
NY金	-	-	USDJPY 6M Vol	9.61%	▲0.21%
WTI	-	-	USDJPY 1M 25RR	▲0.83%	Yen Call Over
CRB指数	-	-	EURJPY 3M Vol	8.83%	▲0.02%
ドルインデックス	105.13	▲ 0.27	EURJPY 6M Vol	9.12%	▲0.13%

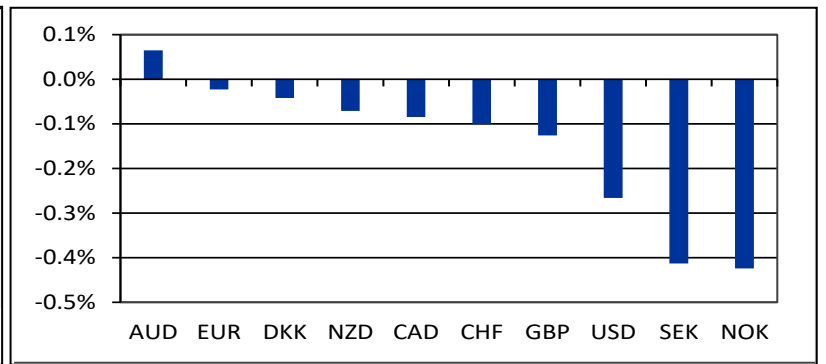
東京	東京時間のドル円は161.60レベルでオープン。仲値にかけて売り優勢となる中、一時161.15を付けたのち反発した。その後は本日米国休日であることに加えて、翌日に米雇用統計の発表を控えている中で、161円半ばの水準で動意薄く推移した。結局161.36レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、161.36レベルでオープン。米休日の中、昨日の米を受けたドル安が継続。一時160.95まで売られ161.00レベルでロンドン時間を終えた。仏選挙は一部で楽観論が出だしたこともあり、欧州株は総じて堅調だった。
ニューヨーク	休場

【昨日の指標等】						
Date	Time		Event		結果	予想
7月4日	15:00	独	製造業受注(前月比)	5月	-1.6%	0.5%
	20:30	欧	ECB議事要旨	-	利下げ決定も不確実性は継続	
【本日の予定】						
Date	Time		Event		予想	前回
7月5日	15:00	独	鉱工業生産(季調済/前月比)	5月	0.1%	-0.1%
	15:45	仏	鉱工業生産(前年比/前月比)	5月	-1.1%/-0.5%	0.9%/0.5%
	18:00	欧	小売売上高(前月比)	5月	0.2%	-0.5%
	18:40	米	ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-	
	21:30	米	非農業部門雇用者数変化	6月	190k	272k
	21:30	米	失業率	6月	4.0%	4.0%
	21:30	米	平均時給(前月比/前年比)	6月	0.3%/3.9%	0.4%/4.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	160.00-161.90	1.0760-1.0870	173.00-175.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は前日の弱めの米経済指標の流れを引き継ぎ上値の重い推移で、朝方は仲値発表後に円買いが強まる場面も見られた。その後は米国が独立記念日祝日で市場参加者も限定的、ドル買い材料に乏しいなかドル円はじり安で推移し、一時160円台をつけた後に小幅反発してクローズ。

本日は米6月雇用統計の発表を控え、東京時間は実需のフローに振らされる展開となりそうだ。米雇用統計の結果次第ではあるものの、来週にはパウエルFRB議長議会証言や米CPIといった重要イベントが予定されており、ドル円は162円を試すほどの勢いはなさそうで、むしろ雇用統計を受けて下方方向に値幅が出るリスクを警戒しておきたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。